

菅氏に新総裁自民

両院議員総会で選出

過半数377票

岸田氏89票
石破氏68票

内閣16日発足 7年8カ月ぶり首相交代

自民党は14日、党大会に代わる両院議員総会を東京都内のホテルで開き、菅義偉官房長官(71)を第26代総裁に選出した。党所属国会議員394人と47都道府県連代表3人ずつが投票。菅氏が377票を獲得、89票の岸田文雄政調会長(63)、68票の石破茂元幹事長(63)を破った。16日召集の臨時国会で、安倍晋三首相(65)

の後継となる第99代首相に指名。16日中に新内閣を発足させる。首相交代は7年8カ月ぶり。菅氏は15日に幹事長ら党四役を選任。公明党の山口那津男代表との党首会談に臨み、連立政権樹立の合意文書に署名する。16日午後、衆参両院本会議の首相指名選挙で自公両党の投票を受け、新首相に指名される。



菅義偉氏(すが・よしひで)法大卒。衆院議員秘書、横浜市議を経て96年に衆院初当選。総務副大臣、総務相、自民党選対総局長、党組織運動本部長、党幹事長代行、官房長官を歴任。71歳。神奈川県2区、衆院当選8回(無派閥)

自民党新総裁に選出された菅義偉氏

自民党総裁選 開票結果

菅 義偉氏	377票
岸田文雄氏	89票
石破 茂氏	68票
棄権...	1票

県連、3氏に1票ずつ

自民党県連は県連3票の投票先を県内の党員・党友を対象とした独自の投票(予備選)で決めた。県連は得票数に応じて比例配分する「ドント方式」に基づき、3氏それぞれに1票ずつ投じた。

式を経て、新内閣を発足させる方針だ。菅氏の総裁任期は安倍氏の残り任期となる来年9月まで。衆院議員任期も来年10月に近づいており、菅氏が任期中に衆院解散・総選挙に踏み切るタイミングが今後の焦点となる。

総裁選で菅氏は、体調不良により辞任表明した安倍氏の路線継承を前面に打ち出し、新型コロナウイルス対策重視とアベノミクス継続を訴えた。岸田氏は格差問題に取り組みと強調し、石破氏は「納得と共感」を掲げて政治の信頼回復を主張したが、及ばなかった。

菅義偉氏の歩み

1948年	▶ 菅和太郎、タツ夫妻の長男として秋田県で出生
高校卒業後	▶ 上京。段ボール工場などで働く
73年3月	▶ 法政大学法学部卒業
75年4月	▶ 自民党の小此木彦三郎衆院議員秘書
87年4月	▶ 横浜市議選で初当選
96年10月	▶ 衆院選神奈川2区で初当選
98年7月	▶ 自民党小淵派(現竹下派)を退会
2000年7月	▶ 加藤派(現岸田派)に入会
02年1月	▶ 国土交通政務官
03年9月	▶ 経済産業政務官
05年11月	▶ 総務副大臣
06年9月	▶ 第1次安倍内閣で総務相
07年10月	▶ 党選対副委員長
09年9月	▶ 派閥を退会し無派閥に
11年10月	▶ 党組織運動本部長
12年9月	▶ 党幹事長代行
12月	▶ 第2次安倍内閣で官房長官
16年7月	▶ 官房長官の在職日数が歴代最長に
19年4月	▶ 新元号「令和」を記者会見で発表
20年9月	▶ 第26代党総裁に選出